



# 藤の台だより

学校評価アンケート特別号

2025年2月21日  
町田市立藤の台小学校  
校長 長瀬 泰一郎



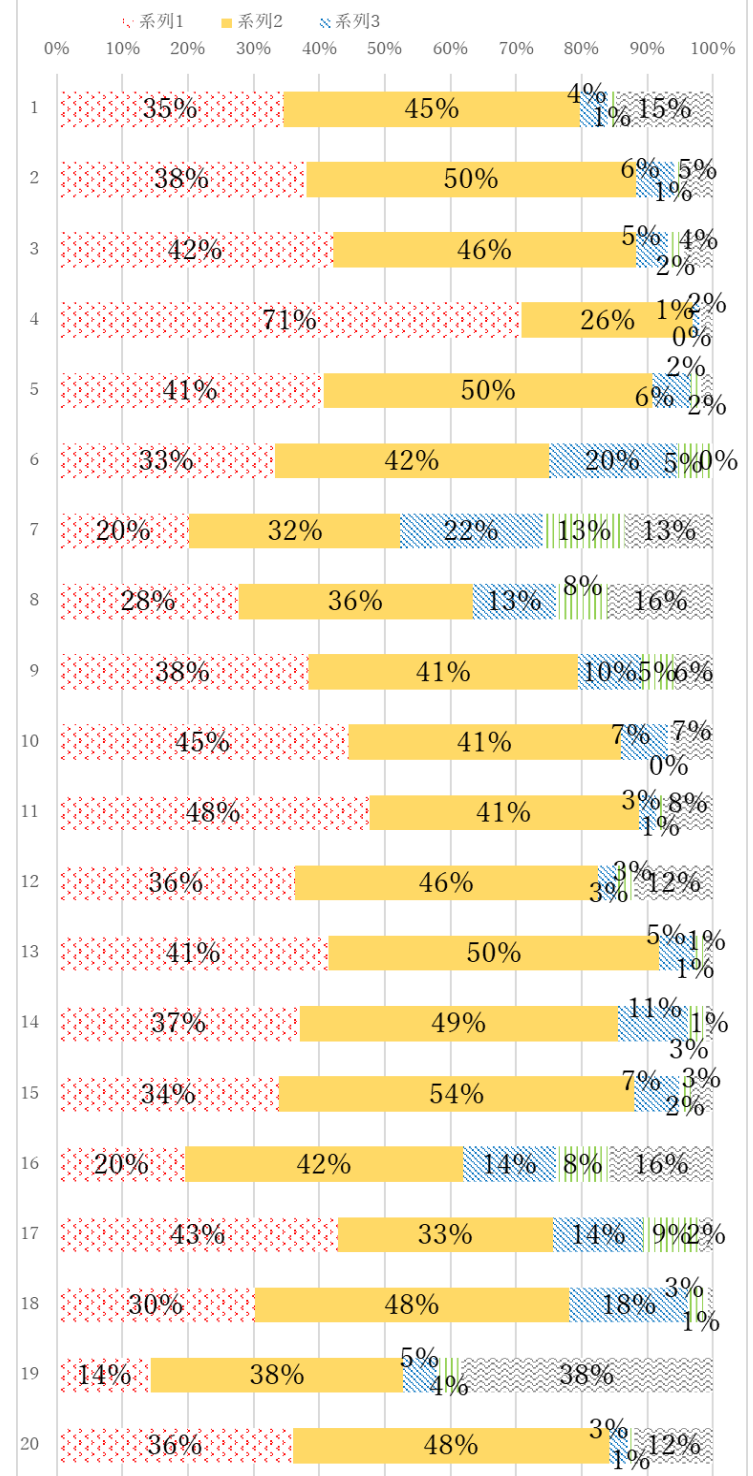
## 藤の台小学校 学校評価アンケートのまとめ

日頃から、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。今年度も保護者アンケートにご協力くださりありがとうございます。学校評価の集計結果がまとまりましたのでご報告します。お寄せいただいた貴重なご意見は、教職員全員で検討し、来年度の教育活動の参考にして参ります。今後もよろしくお願いいたします。

### 【自由記述欄の意見より】

評価項目
(1) 学校は、地域人材を積極的に活用した教育活動を行っている
(2) 学校は地域と一体となって子どもたちを育てている。
(3) 学校は、保護者や地域の方に対して情報発信をしている。
(4) 学校は、保護者会や学校公開、学校行事などで、教育活動を公開している。
(5) お子様は、各教科の基礎的・基本的なことがらが身に付いてきている。
(6) お子様は、宿題や家庭学習に積極的に取り組んでいる。
(7) お子様は、学校ですすんで読書をしている。
(8) お子様は、英語学習に楽しく取り組んでいる。
(9) お子様は、ICT（学習機器）を積極的に活用している。
(10) お子様は、進んで授業に参加している。
(11) お子様は、友達と関わり合いながら、学習に取り組んでいる。
(12) 学校は、いじめ防止や体罰防止に取り組み、子供の人権を大切にしている。
(13) お子様は、学校のきまりや家庭でのきまりを守っている。
(14) お子様は、あいさつをきちんとしている。
(15) お子様は、交通事故防止や不審者対応などの安全意識が身に付いている。
(16) お子様は、ICT(学習機器)、スマートフォンなどによるネットマナーが身に付いている。
(17) お子様は、日常的に、運動やスポーツ（遊びや部活動を含む）に積極的に取り組んでいる。
(18) お子様は、食に関する知識や望ましい食習慣、生活習慣が身に付いている。
(19) 学校は、薬師中学校・金井中学校と連携して教育活動に取り組んでいる。
(20) 学校は、校内整備や校内美化に取り組んでいる。

当てはまる／どちらかという当てはまる／どちらかという当てはまらない／あてはまらない／わからない





【自由記述について】令和6年度もたくさんのご協力をいただき、工夫しながら教育活動を実施いたしました。自由記述よりふだんのお子さんの様子から、『楽しそうである』、『落ち着いた穏やかな雰囲気だ』『担任等教員の温かく厳しさもある指導に感謝している』など日々の学校生活を肯定的に捉えてくださる意見をとてもたくさんいただきました。すべてのご意見に回答することができませんが、複数意見を中心にお答えします。

○学年によりクラスの児童の人数に差があるというご意見については、東京都の教員の定数に基づいて配置しております。年度による順次移行していく措置により都内全小学校において現6年生が1クラス40人まで、5年生以下が35人までという規定になっており、学年が同じ人数でも2クラスと3クラスという現象となっています。

○図書室の活用という観点から長期休業中の開放のご意見をいただきました。夏休み、冬休み前には一人3冊の貸し出しを行い、また週一回の図書の時間や中休みと昼休みの図書室開放と貸し出しを行っています。来年度も長期休業中の開放はせず、今年度と同じような図書室開放の形態をとらせていただく予定です。

○宿題の量については、各ご家庭により様々な意見をいただいております。ご意見をふまえながら、量について検討を重ねていきたいと思っております。

○教員の学習指導の方法に関しましては、子どもに寄り添った指導ができるよう、再度確認したところです。

皆様のご意見を真摯に受け止め、次年度の教育計画に反映してまいります。全体を通して何かあればお問い合わせください。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

#### 【評価項目について】

##### 地域人材の活用・地域との関わりについて

ボランティアコーディネーターを中心に、地域や市等のゲストティーチャーによる出前授業や体験的な活動を年間40回ほど行いました。今後も地域人材活用を推進し、子どもたちが藤の台の町の魅力に気づき地域に思いを寄せられるような学習をいたします。ホームページなどでご確認ください。

##### 各教科の基礎的・基本的なことからについて

週3回朝のモジュールの時間に各クラスが、漢字の学習や音読を計画的に行っています。他教科でも各教科における基礎的・基本的な学習を工夫しながら行っていきます。町田市で導入したキュピナにおいて、子どもそれぞれの理解に応じて、問題が出題されるような学習も進んでいます。

##### あいさつについて

10月から「あいさつ あふれる 藤の台小学校にしよう」を『藤の台の町にしよう』に目標を変え、子ども達が地域の方にも進んで挨拶できるように指導しています。地域の方から先日藤の台の子どもたちについてお褒めの言葉を電話でお寄せいただきました。『あいさつの標語づくり』ではご協力ありがとうございました。次年度も挨拶を1番の生活目標とし、年間を通じて挨拶に関する取組を行ってまいります。

##### ICT機器やスマートフォンなどのマナーについて

学校運営協議会委員による情報モラル教育を中学年は年1回・高学年は7～8回実施し、今年度も授業公開もしています。道徳授業地区公開講座でもお話いただき、出席者から参加してよかったと感想をいただきました。授業や講演会にご参加いただきご家庭と学校の連携を図ることができればと考えています。

##### 進んで授業に参加することについて

学校独自評価項目です。普段のお子さんの様子から昨年と同じように85%の肯定的評価をいただきました。1月24日の学校公開日に行った研究発表協議会でも、たくさんの講師の先生から、藤の台小学校の児童が主体的に学習に取り組んでいる様子についてお褒めの言葉をいただきました。全教員で引き続き授業改善に努めます。

##### 友達と関わり合いながら授業への参加について

学校独自評価項目です。藤の台小学校が大切にしている対話的な学習をご理解いただき、やはり昨年同様88%の肯定的評価をいただきました。今後も子供たちが常に関わり合い、話し合いを重ね、互いの意見を尊重しながら学習を進めていきます。